

2-B-8.
(事例名称なし)

<(株)フジトランスコーポレーション>

1. 概 要

シフトした輸送機関	トラック ⇒ 船舶
輸送ルート	豊田市 → 仙台市 名古屋市 → 下関市・いわき市
主な対象貨物	ゴム製品、建材
導入時期	2004 年 5 月
月間取扱貨物量	500 トン／月
荷姿	バラ・裸貨物 パレタイズ貨物

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 輸送コストの低減
- ・ 委託元又は配送先の意向
- ・ 環境問題への対応

2) 狙い

- ・ 交通事故の発生、交通渋滞等のリスクを最小化
- ・ 首都圏内走行規制等の将来リスクを回避

3. 対策効果

項 目	対 策 効 果 (実施前を 100 とした場合の実施後の数値: 実施後／実施前×100)
輸送コストの対策効果	10%
所要時間の対策効果	0%
トラック使用台数の対策効果	40%
トラック台キロの対策効果	80%
燃料使用量(又はCO2 排出量)の対策効果	1,219.0-347.8=871.2t(CO2／年)

- ・ 安定定時輸送の確保、荷主と輸送業者が共鳴し展開
- ・ 環境負荷の小さい物流体系の構築

4. 事業内容

